



# THE Y'S MEN'S CLUB OF Osaka-Kawachi

## 2004年5月報

Vol 345

### 2003~2004年度【標語】

- クラブ標語** 「能力(ちから)を出しきって達成感をもとう」 田中惟介  
**阪和部標語** 「All for One、 One for All」 - 皆は一人の為に 一人は皆の為に 杉浦 英(奈良クラブ)  
**西日本区標語** 「Serve as a bridge for the future」 未来に架ける橋 大野嘉宏(京都パレスクラブ)  
**アジア標語** 「New thinking New action」 新たな思考で新たな行動を Chung Yung hwan (KOREA)  
**国際標語** 「Be Agents of Change」 - to meet the emerging challenges - Jacob cherian (INDIA)  
「変革の担い手となろう」 - 押し寄せる挑戦に応えるために -  
**メネット標語** 「未来に繋ぐために」...あらためてメネット事業って何? 畑本久仁枝(京都トゥービー)

### 【今月の聖句】 コロサイの信徒への手紙 3章 12節~14節

「憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたを赦して下さったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。」



### 会長 田中惟介

昨日4月25日好天に恵まれ、第8回らくらく車椅子登山が好評裏に終了した。登録者総数151人。ヴェクセルC、大阪サウスC、奈良Cからの応援も得られ、実行委員会での準備にも自発的な協力があり、かつ新しいメンバーから素晴らしい提案と実践を頂き、さらにさらに一般からの参加を見たこと等、今期のテーマの集大成として申し分の無い成果であったと思う。

(.....誰がなんと言おうとも)

\* \* \*

(だから)当初の目論見どおりこの4月に頂点を迎えられるました。5・6月で大団円に向かいます。もうくだいことは申しません。あとは感じたことをブツブツと独りごちることにします。

\* \* \*

クラブの中で、役どころと言うものは確かに有ると思います。仕事絡みじゃなくて(もちろんお仕事を生かしてでも良いのですが...)PCなら誰、食事関係なら誰、広報なら彼、写真なら...etc.etc. 任命されたり、でしゃばったり、買って出たり、私の方針はその全てがOKであったのですが、拒否したり、遠慮したり、やっかんだり、なんともかんととも...いやはや...クラブ(漢字では倶楽部だ)楽しみましょうよ.....

\* \* \*

さあ5月例会 河内クラブ 男性諸君! そのサービス精神を参加全女性に向けて目一杯発揮して下さい。

会 員 数	22名	ゲスト&ビジター	21名	4度BFポイント	Yサテレカ	にこにこファンド
(広義&メネット会員)	2名	メネット&コメント	6名	現金	4月分	4月分
会 員 出 席 者	20名	例 会 出 席 者	47名	累計	0枚	41,972円
メークアップ	0名	役 員 会 出 席 者	9名	切手	0pt	累 計
4月の出席率	90.9%	4月の全出席者	56名	累計	45,500pt	累 計
					0枚	223,459円

前月の出席率訂正 %を %に訂正いたします。

### 第29期 クラブ 役員

会 長:田中 惟介 副会長:初田 稔・藤井 敬子 書記:増石 広之・横田 憲子 会 計:佐古 至弘・笹川 桂子  
メネット会長:田中 加代子 直前会長:正野 忠之 連絡主事:宮本 修司

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://www.kisweb.ne.jp/kawachi-ys/>

### 5月例会プログラム

5月20日(木) サンホーム6F

司会 初田 稔君  
開会点鐘 田中メネット会長  
ワイズソング ー 同  
聖句朗読 山内信三君  
会長挨拶 田中メネット会長  
インフォメーション 各 担 当  
阪和部長挨拶 杉浦阪和部長  
ビジター紹介 司 会 者  
ゲスト紹介 田中 会長  
演奏会 小野剛蔵氏  
メネット(と女性メンバー)に捧げる  
感謝の宵  
食前感謝 山内信三君  
食事 ー 同  
誕生・結婚祝 田中メネット会長  
にこにこアワー 笹川&横田君  
閉会挨拶・点鐘 田中メネット会長

### 4月例会担当班

#### Bグループ

伊藤・笹川・初田・箕浦・山内・横田・和田林・

準備の為に6時に集合して下さい。

## 4月例会報告

2004年4月15日(木)18:30~20:45

サンホーム6階 -

記録 丸尾 欽造

出席者(敬称略)

### メン

石田、伊藤、岩坂、佐古、笹川、鳶岡、正野、新本、田中、中野、初田、藤井、増石、丸尾、箕浦、宮本、望月、山内、横田、芳澤、大谷

### メネット

伊藤・新本・田中・中野・望月・初田

### ゲスト&ビジター

今井利子、松下広子(以上なかのしまクラブ)、杉浦英・文子、林佑幸・夏代、穴戸秀子(以上奈良クラブ)真弓弘毅、坂本智、榎本美保子、東雅子(以上紀の川クラブ)金子真介氏  
浅井利崇、細田敦子(以上スタッフ)田村富三、小松典子、飯田博子、岡田京子、北村隆幸、中田悟志、(以上来訪者)

以上 47名



定刻に、例会の開始を告げる司会者・中野義彦君。出席者はこの他多く、さしもの会場も満席に近い。友人を誘われたり、阪和部、中西部からのビジター諸兄姉や東YMCAのスタッフの方々などの来訪をえて、記名簿に45名のサインがある。

会場のデスクレイアウトは、収容力の関係もあるためか教室スタイル。ゲストスピーカー・金子真介師(長崎・禅心寺住職)の法話を正面切って拝聴するには適切な構えである。

### 「今、命を考える」

金子真介師のテーマは「今、命を考える」と掲げられた。主題に入る前に、僧侶としてのあり方について自らの主観を述べられた。主たる使命と従なる使命が一般の寺院と逆転している、つまりお葬式を主たる使命



においていないこと、また、他人の器を借りて昔からのしきたりに従ってはいは理想とする活動ができないとの思いから寺院を建立されたことなど、今日に至る道りについて語られた。主題への展開に先立って自己の内面を紹介することから布石されたのである。



私の「生命観」、「宗教観」を話したい。医者から見る命、法律家が見る命、僧侶が見る命、いろんな見方がありますが、と進む。含蓄あるお話である。終始、聴く者を微動だにさせずフリーズ状態だ。師の研がれた肉声が正面から切り込んでくる。それぞれの感性を揺さぶり、海綿に液体が吸収されるように一言一句が吸収されていく

ように見えた。心の中は沸騰しているはずだ。

さて、恐れ多くも師の哲学を軽々に紙面に書きつらうなど不遜きわまりないことであるが、「キーワード」のみ出来るだけ軸をぶらさず書き留めることに努め、神髄は賢明なる皆さんの反芻に委ねたい。

「四大仮和合」: 命の仕組みである。因縁つまり元素と条件が整ったとき四つのもの「地」「水」「火」「風」が骨肉、血液、熱、呼吸として仮に和合して人体を構成しているに過ぎない。加齢と環境からの変化で人は刻々と変わっている。森羅万象すべてにおいて言い得る奥深いものである。



「心拍数15億回の定め」: 哺乳動物の寿命と構造上の身体の大きさは正比例する。象は75年、ネズミは4年だ。ところが、それぞれに与えられている心拍数は等しく15億回の寿命と定められている。象は40回/分、ネズミは700回/分である。あなたの寿命を計測されるがいい。今夜、眠れなくなると面白い、と添えられた。

「不放逸のすすめ」: 放埒、不埒であってはならない。欲望の奴隷になりがちな我々。注意深く「時」を過ごしているのか、今、命の砂時計の砂が落ち終わっても後悔はないのか。これが不放逸の呼びかけであり、宗教の根底にあるものである。この呼びかけのないものは宗教ではない。

「覚悟のすすめ」: 欲望を理性によって呼びかけ、我慢し、それが習慣となって身につく。それが覚悟であり、予想可能な条件変化というものを予測して、自分の行動に何が起こっても不思議でないすべての根底にあるもの、それが覚悟である。人生は苦しい。なぜか。思い通りにならないからである。覚悟があれば苦しくはない。

最後に、覚悟の人として師が尊敬してやまない「宮沢賢治」の生き様にまつわるお話をされた。講話に輝きを添える味わい深い部分である。あの臨場感はとても文字で持ち込めない。紙面の都合もあり省くことをお許し頂きたい。尚、「雨にも負けず」は心して読まれたい。彼が死を前にして詠んだ句を添えておきます。

病(いたつき)の 故にも朽ちん命なり

実りに捨てば うれしからなし

(注: 使用の文字は正確ではありません)

マイクロホンの不手際で再三にわたり講話の滑り出しが中断しましたが事前のテストが必要でしょう。「にこにこアワー」の進行は、時間に追われたとはいえ多々不行き届きな点がありましたことをお許し下さい。

紀の川クラブから、クラブ20周年記念例会と第16回阪和部会(高野山で開催)のご案内がありました。紀の川クラブ、奈良クラブからお菓子のお土産をいただき、ありがたい御心にふれました。



## にこにこ語録 (敬称略)

中野義彦 記録

**増石** ……一万ワイズ入れときます。

**浅井(スタッフ)** 台北から帰り日本の風習忘れましたが、今後とも宜しく。

**榎本(紀の川)** 久しぶりに寄せていただきました。

**東(紀の川)** いい例会でした。ゲストの良いときにこさせていただきました、幸いです。

**坂本(紀の川)** 7月3日、皆さんとお会い



するのを楽しみにしております。



**真弓(紀の川)** 為にな先生にお会いしました。これもワイズの会に入らして貰っているお陰様だと御礼申し上げます。これからも出来る範囲で、写経を続けたいと想います。



**新本(メ)** お母様を看病されているビデオを見て本当に感動しました。今日は不放逸と言う言葉を覚えました。お話を聞かせていただいて有り難うございました、又機会があればお願いします。

**林(奈良メ)** 金子先生今日は良いお話有り難うございました。



**杉浦(奈良メ)** ビデオを前に見せていただいて、涙、涙で、今日は是非先生のお話をうかがいたくて参りました。

**穴戸(奈良メ)** 以前にビデオを見させていただいて感動しました、今日は楽しみに参りました。

**田村(ゲスト)** 私は小さな材木屋にいてるんですが、皆さんに木売の商売で木(気)を送るんですが、今日は先生から気を送っていただきありがとうございました。



**小松(ゲスト)** 無情と言うことをお聞きしたんですが、自分自身ではわからないんですが、少しでもわかるようになって行きたいと想います。

**新本** 長崎テレビのビデオを3~4回よく見て、先生のお話を聞かせて頂こうと参りました。

**藤井** 病気の父を見舞ってきまして、今日良いお話を聞かせていただいて、覚悟の方が出来たような気がします。

**中田(ゲスト)** 良いお話有り難うございました。



**松下(なかのしま)** 先生が、(注意深く生きていますか)とおっしゃっていましたが、大江健三郎さんが(注意深く生きる)と常におっしゃって、祈りに通じるとおっしゃっていました。

**今井(なかのしま)** 2ヶ月程前にビデオで先生のお母様を看病するお姿を見て、皆涙を流しました。今日は先生の人生観、宗教観、本当に先のことを考えて勉強になりました。

**箕浦** これからの人生、覚悟して頑張っていこうと想います。

**杉浦(奈良)** 日頃は命を考えるようなことは無かったんですが、先生のお話



で再認識しました。

**林(奈良)** 来期奈良クラブの会長をつとめますが、機会がありましたら、奈良でもお願いします。次期河内クラブの会長初田さん、最近健康を害されているとのことで気合いを入れて一緒に頑張りましょう。

**岩坂** ビデオ何回も見せて頂いて、長崎の修道女会との関係など、聞きたいこと一杯あったんですが、宮沢賢治のお話の感動で全部ふっとっんでしまいました。

**飯田(ゲスト)** 今日お誘いいただき、その上、良いお話を聞かせていただき有り難うございました。

**初田(メ)** さっき、命と脈拍の関係についておっしゃっていましたが、初田のメンの方が脈拍が多いのすごく心配しております。

**望月(メ)** 今日は良いお話を有難うございました。今月は両親の年忌をしまして、お墓を静岡から近くに引っ越します。

**伊藤(メ)** 私は日蓮宗身延山系の法華経の写経をさせていただいております、今日は振るえるような気持ちで

**横田** ワイズメンズクラブには、沢山の鏡がおりますが、私も美しく老いるために、その方々を目指して行きたいと想います。

**岡田(ゲスト)** 今日は来て良かったと思います、4月から社会にでて覚悟をもつて生きたいと思えます。

**正野** 3週間前の役員会の最中に母が倒れたと連絡を受け、それから1週間後の3月31日天国に旅立ちました。本当にあっけない時間だったような気がします。突然の事だったので我々も対処に苦しみましたが、67歳の生涯を終えました。先生のお話をお聞きするまでは、早死にだと思っていましたが人生47年だと20年も長生きしたと考えることが出来たと思えました。大勢の方に甲冑に来ていただき甲冑を頂き有り難うございました。

**初田** 脈拍が早い方の初田ですけど、先生は60とおっしゃいましたが、私は80程ありますから早く逝きそうな気はします。四大阪和合、飯の和合はバラバラになってきたので、接着剤でもぬってもう少し頑張ります。

**宮本** マイクの下手際申し訳ありませんでした。良いお話聞かせていただき有り難うございました。

**上村** 初めて出させていただいて有り難うございました。



**のりか(サ)** 先生のお話の宮沢賢治の詩を聞いて涙を流し良かったと思えました。

**山内** 拡張が高くてついて行きにくいんですが、少しかみしめながら振り返ってみたいと思えます。

**佐古** 私はクリスチャンですが、宗教に対して最終的に行き着くところは同じと感じました。

**芳澤** 2ヶ月前は涙を流し、今日は笑顔も作り、楽しい話、私自身引きずり込まれ、もう一度聞きたいな。続きはどうしたらどこで聞けるでしょうか。

**笹川** 私は60年間ハンディを持って生きてきました。今日のお話でお陰様の命やなあと思えました。17日は母の17回忌です。改めて母にお礼を言いたいと思えます。そして先生にも。

**中野(メ)** 久しぶりに寄せて頂きました。長いこと勝手しまして申し訳ありませんでした。やっぱり寄せて頂いて素敵です河内は、良いお話を聞かせていただきました。

**田中(メ)** 先生のお話を聞くの二度目なんです。八年前でした。お話の中に人生は悪いことの中に良いことは点々ぐらいにしかないとおっしゃっていました。一回目に聞いたときには割と白いところが多かったんですけど、随分色々条件もかわりまして、黒いところも多々増えました。

**佐野(石田友人)** 今夜はどういう皆様方の会か何も知らずに参りました。素晴らしい先生のお話を聞かせて頂き、先生にお礼を申し上げる前に誘って頂いた石田さんに感謝を申し上げます。四月十五日は石田さんにとって嫌な思い出のある日なのです。でも素晴らしい先生のお話を聞かせていただいたことにより、嫌な思い出を忘れて頂きたいと思います。



**山本(京都)** 金子先生のドキュメントを十年前に見まして、その当時私の母が末期ガンで、生きるか死ぬかで毎日注射をうったり、24時間の点滴をしているときで、あのドキュメントで打ちつけられて。思えば十年、早いような短いような。でも、先生にとっても精神面でアドバイスして頂いております。

**伊藤** 今日の先生のお話、メモさせて頂いて難しいなと思ったんですけど。最後に宮沢賢治の詩を読んで頂いて、私前半より後半の「でくの坊と呼ばれても苦しめず」というような何となくふわとした気持ちのゆとりが得られるようなんです。ですから、先生のお話と最後の詩の「でくの坊と言われても苦しめず」というのが唯一私のこれからの人生の支えというか慰めになると悟りを開いて話を聞いて思いました。

**森(スタッフ)** 今年からスタッフになります。これからは覚悟を持って頑張ります。

**菅** すごく良い話を聞かせていただき有り難うございました。

**鷹岡** 普段は注意深く生きていないなと思いましたが、今後色々な時に注意深く日々感じながら生きていきたいと思っております。

**田中** 金子先生に来ていただいたのが嬉しくて何も言えませんが、さっき家内の話を聞いて真介さんに諸悪の根元はお前やと言われて穴があったら入りたい気持ちになってます。



**中野** 司会担当になり、いつもより多くの人前で、ちょっと緊張しまして、不行き届きの点がありましたことをお詫びします。

**丸尾** これでお開きしたいところですが、マイク持っているのと箱持っているのが二人いますので、逃げる訳にはいきません。ご協力のお陰で22分で世界一周、阪和部一周してきました。有り難うございました。

**石田** 四月十四日は私にとって一番嫌な日なんです。今日又生きてると気がするんです。三年前に妹を今日亡くしまして、二年前の同じ日、兄をなくしまして、去年は友達が四月十四日電話かかってきて、「お前生きてるかお前順番や」今年も四月十五日今日のこの時間までいきとる訳で、今日は非常に不安なので自分は法則に従って覚悟もせなあかんと思っています。



**今日のニコニコは¥41,972 -**

## 河内クラブ 1泊研修会報告

記録 横田憲子

日時: 2004年4月17日(土)PM6:30~  
18日(日)AM9:30

場所: 生駒ふれあいセンター

出席者: 岩坂正雄・佐古至弘・笹川桂子・新本英二・  
新本力子・田中惟介・中野義彦・丸尾欽造・  
箕浦泰之・山内信三・横田憲子・芳澤伸之・  
望月強

費用: 4000円

### 議題

#### 1. 次期会長計画検討

30周年記念事業委員会を立ち上げる  
6月に会長交代式を次期永井阪和部長にお願いして良いものか。  
ロビー展の日程に関して次期会長の思い、  
チャリティーランの担当を河内クラブとしてどの部署に置くのか。  
地域のふれあい祭の認識をクラブ内でもう少し高めることが出来ないか。  
キックオフ例会に、各担当委員長が1年の計画を発表してはどうか。

#### 2. らくらく登山に関して

車椅子参加者は23名となっているため、出来るだけボランティア参加者を多く、特に若い力を集めよう。  
芳澤さんの提案で登山の前に車椅子のメンテナンスを1週間で出来るので行った方が良いので行いたい。  
下山時にはロープを利用した方が安心出来るので準備をお願いする。

#### 3. メンバー増強のために今なすべき事。

ワイズの例会でいかにすればワイズ以外の方の出席が多くなるのかを、工夫することで協会員・ワイズのメンバーを増やせるのではないかと。  
EMCシンポジウムも大切なことだが、いつも同じ障壁にぶつかっている事が分かりながら、これを壊せないままになっている。  
ワイズ例会のゲストスピーカーを3ヶ月前に決め、早い目に広報が出来るようにする。そして、「来てね」ではなくみんなが出席したくなる気持ちにさせるのがポイントではないかと。  
メンバーが増強出来ているところは、内に向かった活動に取り組んでいること。そして、みんなで活動しながら意見も出してお互いが切磋琢磨出来るような状況が望ましい。  
ワイズ例会に出席して下さった方のフォローとして、例会出席のお礼とプリテンの郵送、その後も連絡を続けるのが良い。

河内クラブでは毎例会にニコニコアワーを行い、無言で帰るのではなく、一言でも喋るのは人前



で話す訓練となり、またテープ起しのブリテン記事は大変な労力が必要だが、良いプログラムとなっている。

2003年度から例会に出席不可能な会員がメーキャップが出来るようにと望月さんの立ち上げた「午餐会」も良いアイデアと受け止められている。

## 1. 河内クラブ30周年記念に向けて何から手をつけるか

周年記念の意味付けは何か？

イ 一般・地域参加をねらい、30周年を共に祝う。

ロ 内輪で祝う。

ハ 東YMCAには記念品として何を残せるか。

ニ イ・ロ・ハの3本立てで目標を決めてメンバーが力を付ける必要がある。

ホ 実行委員会を早い目に立ち上げること。

## 2. 中西部・阪和部新年合同例会のコンセプト

4月17日の阪和部評議会で次次期の阪和部長を河内クラブから出すことが決まったことにより、2005年の新年合同例会を中西部のなかのしまクラブさんとの協働作業の始まりとなる。第1回目の打合せで日にちの調整に入っています。

新年合同例会は、費用が高い・安いの問題ではなく、狙いを何にするかで出席者数が変わる。中西部と阪和部がもとは同じ部であったと言う事に意味がある。

以前に一度合同で新年会を行ったが、あまり好評でなかった記憶があるが内容に関しては鮮明に記憶に残っていない。

翌日の18日に前日の話し合いの再検討を行った。



## 29期 第10回役員会報告

2004年4月22日(木) 東YMCA

“能力(ちから)を出しきって達成感をもとう”

日本区強調月間 LT

### 出席者

田中・横田・鳶岡・宮本・笹川・佐古・望月・増石・初田

### 5月例会

5月20日(木)・サンホーム

担当; B班

伊藤・笹川・初田・箕浦・山内・横田・和田林

### プログラム

メネット(と女性メンバー)に捧げる感謝の宵

ゲスト 小野剛蔵氏

素晴らしいギター演奏とメンの心からのサービスをお楽しみください・・・

### 例会役割分担

司 会 初田 稔 聖句朗読 山内信三

食事手配 田中惟介 食膳感謝 山内信三

ニコニコ 笹川桂子・横田憲子

### ブリテン原稿

役員会報告 田中惟介

例会報告 伊藤メネット

Yニュース 宮本修司

サンホームニュース 鳶岡正明

メネットコラム 増石メネット

にこにこ語録 初田メン

### 審議事項・連絡事項

5月例会プログラム検討・時間配分と資料調達

部長公式訪問 5/20

一泊研修会報告

らくらく登山実行委員会報告と準備作業

スタジャン 納期確認

5/3 テニス大会 望月・田中他5名

役員交替式・6月に変更を依頼し調整中

西日本区大会・部長報告用資料作成 5/5 まで

5/22 EMC シンポジウム出席者

初田・増石・横田・田中

5/9 ふれあい祭 リーダー補助金 ¥10000

4/24 らくらく登山 準備作業 3時～

サザンクラブのたまねぎ発注済

5Kg 1,900円



らくらく登山フォト報告



出発前の風景 1



第1陣 出発



出発前の風景 2



元気に登山



元気に登山



メンテナンス部隊



ワイズの旗も元気良く



いよいよ出発



ワイズメネットも元気良く



# 大阪河内ワイズメンズクラブ 2004年 5月報



ワイズの旗も元気良く



元気でお帰りなさい



みんなの笑顔も素晴らしく



元気でお帰りなさい



ワイズの揃いのスタジャンも絵になって



らくらく登山道



食事も済んで記念写真



本日は事故も無く本当にお疲れ様でした。



元気でお帰りなさい

4月25日(日)に行われた第8回らくらく車椅子登山は好天に恵まれ、近隣のクラブや一般のボランティアの協力を得て、151名の参加で盛大に行われました。望月実行委員長のもと、綿密な打ち合わせが数回に渡り行われた成果が本日に結晶しました。

また、今年は山の上と下では携帯電話が通じない事が確認されていたので、無線機を持参して交信、連絡を行った。それにより参加者が殆どタイムロスなく目的地の昼食場まで行ったり、下りには纏まってスタート地点まで降りてくることが出来ました。



# SUN HOME NEWS

新年度からスタッフの一部交替があり、下記体制で2004年度は諸活動を進めています。  
よろしくお願いいたします。

2004年度YMCAサンホームスタッフ体制

**施設ケア事業部(施設入所者とショートステイ入所者の業務)**

主任 葛島経生  
副主任 杉村 徹 (ショートステイ担当) 副主任 宮原 学 (3階担当)  
副主任 稲毛延香 (4階担当) 副主任 風早勝恵 (5階担当)

**在宅支援事業部(在宅の方の支援全般業務)**

主任 大塚由実 (ケアプランセンター担当兼任)  
副主任 月川智宏 (デイサービスセンター担当)  
副主任 後藤敦子 (ヘルパーステーション担当)  
副主任 吉田絵理 (在宅介護支援センター担当)

**食生活創造室(入所者・デイサービスの利用者の食事全般業務)**

主任 堂本隆子  
総合医務室 尾北昇(兼任)  
施設長 鳶岡正明  
事務長 尾北昇  
事務長補佐 松本潤一郎

あと、契約職員、パート職員、登録ヘルパー、契約医師等総勢97名の体制です。



## 「東Y 2004 サッカークラス！」

日中もうっすら汗をかくぐらいの陽気ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、皆さんは4月という月日は好きですか。私は一年の中で4月という月日が特に大好きです。3月31日を締めくくり、1年の始まりを感じさせる4月1日は私にとって特別な1日です。その4月も終え、順調に2004年度をスタートしたウエルネスです。新しいリーダー、スタッフを迎え、心機一転頑張っております。

さて、2004年度のウエルネス事業のサッカークラスでは新たに八尾市の西山本小学校と石切の今池グラウンドの2カ所を加えてスタートする事が出来ました。YMCAのサッカークラスでは週1回を練習日として活動しています。今回の新しくスタートするグラウンドの他には額田・八尾・今津・深北・鯉江・都島・八戸ノ里などの地域グラウンドで練習しています。全部で7箇所のクラスがあり今年度から9箇所になりました。それぞれのグラウンドに幼稚園から小学生の子ども達が集まります。新しいグラウンドは5月から本格的にスタートする為に4月は2回にわたり体験練習を行い、たくさん子ども達が集まりました。グラウンドで子ども達の笑顔を見ていると新しく活動の場を築けた事にうれしさを感じますし、グラウンドを用意するにあたり協力して頂いた方々に感謝です。

ぜひ一度、新グラウンドにきて、子ども達の頑張る姿を見てください。

東YMCA ウエルネス  
サッカー担当 菅 秀晃

### 「六甲山YMCA50周年記念事業感謝のつどい」

多くの方々からご支援をいただいた六甲山YMCA50周年記念募金の感謝を込めて、下記日時に六甲山YMCA記念行事感謝のつどいが開催されます。

日時:2004年5月15日(土)午前11時~午後2時

場所:六甲山YMCA

ご出席可能な方は東YMCAまでお知らせください。

年度の区切りの時となりました。ワイズメンズクラブの方々には既にご案内していますが、大阪YMCA協力会員の継続の時期になっております。お早めに手続きをお願いいたします。





連載NO 11

## メネットコーナー

### 「河内クラブと私」

丸尾 初子

主人は、青春時代をYMCAで過ごしていたことが縁で河内クラブの設立にチャーターメンバーとして参加したようです。それが私にとっても関わりになるとは知る由もないことでした。

思い起こせばまだ娘気分の少しは残る30才。小学生を頭に娘三人の育児に忙しい時期ではなかったかと思えます。ワイズでの子どもたちを囲んだプログラムの新鮮さや自分もそこで知らない内に何かを学び楽しみ人の心に触れている、そんな満ち足りたひとときが引き金となって今日まで生活の中の一部として年齢の半分を共にしてきました。

子どもの成長と共にワイズでの行動範囲も広がり、公私にわたる遠出のプログラムや各地の大会や行事などの旅行に参加する機会も増えましたが、そんな時のことが何よりも強い印象として残っています。特に故人となられた方々やクラブを去られた方々との思い出は懐かしく大切なものです。現役の皆さまと同様に、今もなお微笑みかけ力を与えてくださっているように思います。

主人の他クラブへの転会によって私だけが河内に残ることになり、メネットから会員として立場が変わることになりました。20年間親しくしていただいた人たちのご縁が切れることのないようにとの主人の後押しによるものでした。ところが立場の違いによるプレッシャーは大変でした。与えられた役割を果たすために、先ず例会や必要な会合への出席の義務がありますが、これは勤務の調整をお願いして何とかクリアしました。その頃から家庭の中は「ワイズ塾」になり始めました。主人に助けられたことはお察しのとおりです。そして、河内クラブで初めての女性会長という貴重な経験をさせていただきましたが、実に大胆なことをお引き受けしたものだ、今もって冷や汗ものであります。

今期からメネットに戻りほっと一息ついていきます。今は学校勤務と年老いた義母や育ち盛りの孫たちとのコミュニケーションを中心とした生活パターンになっています。そんな訳で、最近では例会に出席できていませんがお許し下さいませんでしょうか。ワイズで学んだことが職場や家庭において子どもたちと接する上で役立てればと願っています。



## 西日本区メネットアワーのお知らせ

日時 2004年6月12日(土)  
AM10:45~PM12:30

会場 加賀市文化会館

登録費 ¥1,500 -  
(昼食代:若干変更になる場合があります)

今期事業報告及び引継  
次期事業主任・主査ご紹介  
完成ワーク(絵本のシール貼り)  
懇親会(昼食)  
メンのご参加大歓迎です。

## 5月例会ゲストの紹介

### 小野剛藏(おの ごうぞう)氏 プロフィール

大阪市出身。ギターを中川信隆、木村英明両氏に師事。音楽理論を重松蒸治氏に師事。70年より、演奏活動を開始、オーケストラやピアノ、パイプオルガンなどとコンチェルトを続ける。東京をはじめ各地でソロ・リサイタルを、地元大阪ではアンサンブルを主体にしたコンサートを企画し、声楽、ヴァイオリン、フルート、オーボエ、弦楽四重奏、チェンバロ、合唱、リコーダーなどと共演、好評を博す。

現在;日本ギター連盟会員

日本ギター協会会員

奈良YMCA音楽事業委員

ギター・アート・グループ役員

著書;「フルートとギターの為の名曲集」他

## ご案内

### 第7回東日本区大会

湯~誘~YOU~熱海大会2004

6月5日(土)~6日(日)

熱海ニューフジヤホテル

申し込みはクラブ会長まで

### HAPPY BIRTH DAY

正野 忠之 1958年5月 3日生



### WEDDING ANNIVERSARY

中野義彦&涌 子夫妻 5月 1日  
山内信三&たりほ夫妻 5月 27日  
増石広之&民 子夫妻 5月 29日

### 日本区通年強調目標 Public Relations

地域活動をする折には、ワイズのパンフレットも、自クラブ案内も配布するように心がけましょう。地域のマスコミ、マスメディアにもアプローチしましょう。  
遠藤通寛 広報事業主任(大阪泉北)

### 西日本区強調月間 LT

相互理解と敬愛の思いに結ばれた人々が、共に働く活発な奉仕活動を通じて、リーダーシップの開発、助長、供給に尽力することが、我々ワイズメンズクラブの究極の目標と理解いたしましょう。

大野 嘉宏 西日本区理事(京都パレス)

## 第7回西日本区大会

“こんな大会もありだと思ふ”

日時：2004年6月12日(土)  
13日(日)

会場：加賀市文化会館

宿泊：加賀山城温泉 ホテル百万石

締切：第1次 3月31日

メ ン 33000円

メネット 30000円

第2次 5月10日

メ ン 35000円

メネット 32000円

(登録料には宿泊費と懇親会費、朝食費消費税を含む)

ホスト：金沢ワイズメンズクラブ

金沢犀川ワイズメンズクラブ

京都パレスワイズメンズクラブ



### 5月 - 6月の予定

#### 5

5月 3日(祝)ワイズメンズクラブテニス大会

5月 7日(金)第2例会 サンホーム

**5月 9日(日)東大阪ふれあい祭**

5月12日(水)第6回チャリティーゴルフコンペ  
神戸ロイヤルパインズゴルフクラブ

**5月20日(木)第1例会 サンホーム**

メネット例会

5月22日(土)EMCシンポジウム

南YMCA

次期阪和部研修会

**5月27日(木)役員会 東YMCA**

5月29日(土)2004年会員大会

大阪YMCA会館 2階ホール

#### 6

6月 4日(金)第2例会 サンホーム

**6月12日(土)~13日(日)西日本区大会**

加賀市文化会館

加賀山城温泉 ホテル百万石

**6月17日(木)第1例会 サンホーム**

リーダー招待例会

6月19日(土)第4回評議会(旧)

第1回評議会(新)

南YMCA

新・旧合同懇親会

**6月24日(木)役員会 東YMCA**

### Wind From Kawachi

4月のらくらく登山は150名超の参加者を得て盛大に行われました。近隣の各クラブからの応援は勿論ですが、一般の参加ボランティアの方々が多く参加して下さいましたことに感謝いたします。ケーブルテレビでの放送もあるようですし、ミニコミ誌の取材もあったのでそれも楽しみです。これからも地域に根付いていく行事になればいいですね。

